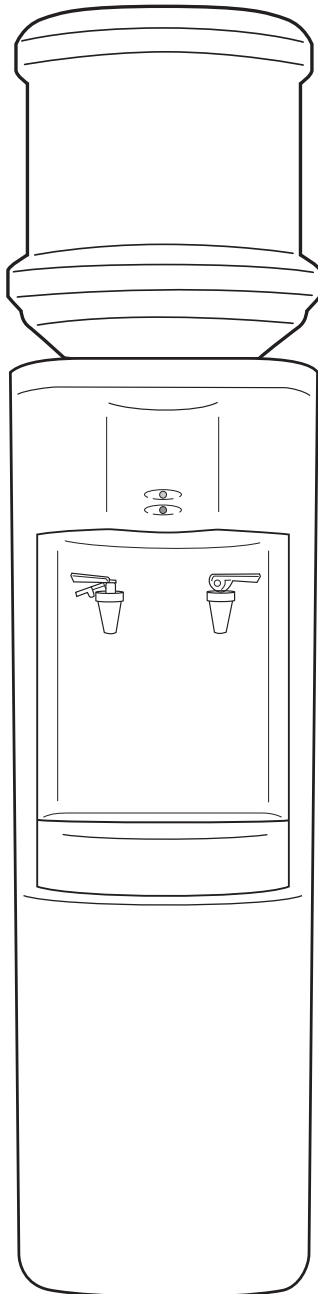


ミネラルウォーター ディスペンサー取扱説明書

温水・冷水ウォーターディスペンサー
YWC-804H

Vol.7




1. 安全上の注意事項 …… 1
2. 各部の名称と仕様 …… 3
3. 設置方法 …… 4
4. ご使用にあたり …… 5
5. お手入れ方法 …… 6
6. 修理とアフターサービス …… 6
7. トラブルと対応 …… 7

この「取扱説明書」は設置前に必ずお読みになり、大切に保管してください。

1. 安全上の注意事項


設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しく使用してください。
ここでは誤った取扱いをした時に起こりうる死亡や重傷の重大事故につながる可能性がある内容を示しています。これらの警告・注意事項は、安全上重要な内容ですので必ずお守りください。
取扱い説明書は、必ず保管下さい。


 **警告** 誤った取扱いをした時に死亡や重症につながる可能性が大きいもの


 **注意** 誤った取扱いをした時に人が障害を負う可能性が大きいもの


■ 設置上の注意事項


警告

 **注意** 床置型ですので床が水平で丈夫な所に設置してください。床面が安定していないと転倒、落下による事故やけが、感電、火災、やけどの恐れがあります。


 **禁止** 電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを使用してください。延長コードの使用やタコ足配線は火災の恐れがあります。


 **禁止** 電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、加工、加熱したりしないでください。火災、感電の恐れがあります。


 **アース接続** アース工事は安全のため必ず行って下さい。アースが不完全ですと故障や漏電の時、感電、火災の恐れがあります。

 **注意** 設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取付が必要です。漏電ブレーカーは、専門業者に依頼して下さい。






注意










 **禁止** 屋外や湿気の多い場所、換気の悪い場所、周囲温度が氷点下になる所、直射日光が当たる場所や発熱物のそばには設置しないでください。ディスペンサーの寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。また水質劣化の恐れがあります。

 **禁止** 電源プラグにホコリが付着していないか確認し、コンセントにプラグの根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場所は感電、火災の恐れがあります。

 **禁止** 可燃性ガスの漏れる恐れがある場所や、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

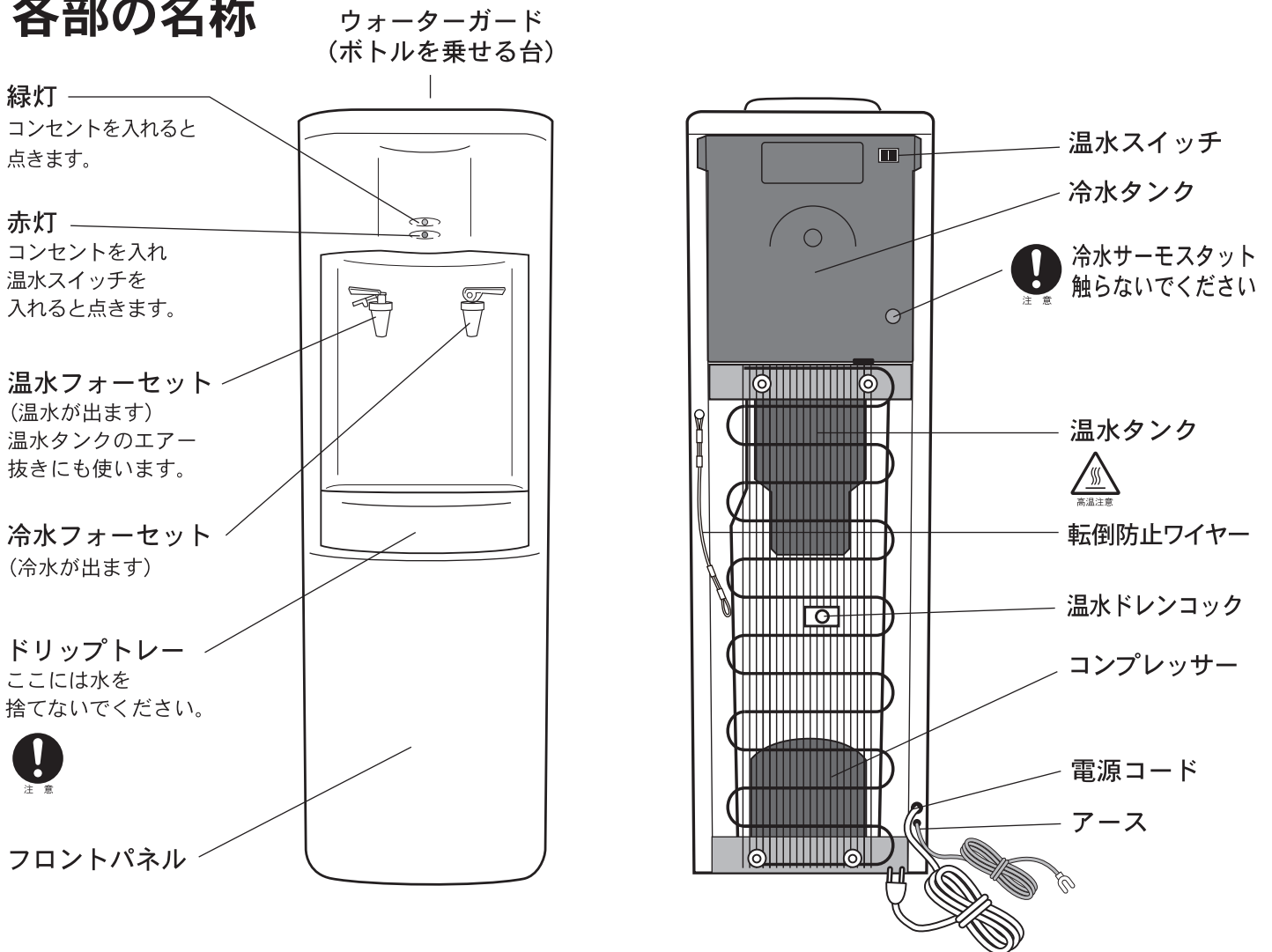
■ 使用上の注意事項

 警告	
 禁止	電源プラグに濡れた手で触れたり、電源コードを持って引き抜かないでください。感電したり断線やショートによる火災の恐れがあります。
 禁止	背面の放熱部から棒や指を入れないでください。高温の温水タンクでやけどしたり、感電の恐れがあります。
 分解禁止	修理技術者以外は絶対に分解したり修理を行わないでください。不備があると感電や漏水の恐れがあります。不当な改造や修理による故障、事故については保障致しかねます。
 電源抜く	焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐ運転を停止し、電気プラグを抜いて、販売店、取扱店又はサービス窓口に連絡してください。異常のまま運転を続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。

 注意	
 注意	このディスペンサーは当社ガロンボトル専用ですのでそれ以外には使用しないでください。他の水や液体をガロンボトルに入れて使用したり、他の水や液体の入ったガロンボトルを装填して使用することは絶対にしないでください。
 注意	電源プラグは抜いたままにしないでください。抜いたまま放置しますと水質が変化し不快な臭い・味の原因となります。
 電源抜く	長期間（2週間以上）使用しない場合はボトルを外してディスペンサー内の水を抜き、電源プラグもコンセントから抜いてください。水質悪化と絶縁体劣化による感電や漏電の原因となります。
 高温注意	温水を出す時は、手にかいたりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のため、子供だけで使用させないでください。
 注意	電源コードを抜いたまま使用したり、温水タンクのヒータースイッチをOFFにしたまま使用したりすることは絶対にしないで下さい。水質が劣化し不快な臭い・味の原因となります。
 注意	ガロンボトルの差入口周辺や冷水・温水フォーセットの出入口付近は、清潔に保って使用して下さい。
 注意	ディスペンサーの背面は、15cm以上開けて下さい。また、ホコリや汚れがたまらないよう、定期的にクリーニングして下さい。火災や故障の原因となる恐れがあります。
 注意	ガロンボトルをディスペンサーに取り付け・取り外しを行うさいにガロンボトルとディスペンサーの間に指を挟む場合がありますので十分ご注意下さい。

2. 各部の名称と仕様

各部の名称



仕 様

名 称	温水・冷水ウォーターディスペンサー	
型 式	YWC-804H	
サイズ(mm)	300×310×965	
重 量	15.5kg	
電 源	単相100V 50/60Hz	
消 費 電 力	冷水 50Hz 85W、60Hz 95W/ 温水 50Hz 330W、60Hz 330W	
冷 水	最大抽出能力	約1.5ℓ 180mlカップ約8杯
	温 度	4～12℃
温 水	最大抽出能力	約1.2ℓ 180mlカップ約6杯
	温 度	80℃～90℃

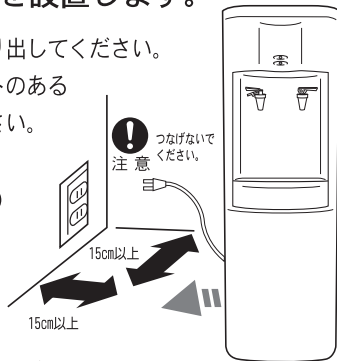
※冷水・温水の温度は、設置環境や使用状況により、若干異なることがあります。
※仕様は製品改良にともない予告なく変更することがあります。

輸入元：ヤマトマテリアル株式会社

3. 設置方法

1. ディスペンサーを設置します。

ディスペンサーを箱より出してください。
中袋をはずしコンセントのある
場所にセットしてください。
(まだコンセントには
つなげないでください。)



- ・地震の振動による転倒を防止するためディスペンサー背面のワイヤーを壁に固定してご使用ください。
- ・平らで安定した場所に壁などから15cm以上離して設置してください。
- ・設置後の本体の移動は、電源を切ってから一時間以上経過後に行ってください。また、移動時は本体を45度以上傾けないでください。
- ・温水ドレンコックがしっかり閉まっているか念のため確認してください。
- ・屋外や直射日光の当たる場所には絶対に設置しないでください。

2. ボトルの準備。

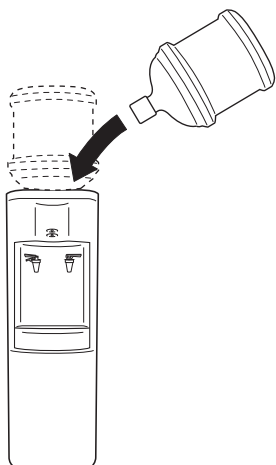
ガロンボトルのシュリンクカバー
(キャップの周りのビニール
カバー)をはずし上部のキャップ
シールを剥がしてください。
ボトルの肩の部分清掃する。
セットするボトルの肩部分が
汚れているとウォーターサー
バー内にほこり等が入り込む
恐れがあります。



3. ボトルをウォーターガード部にセットします

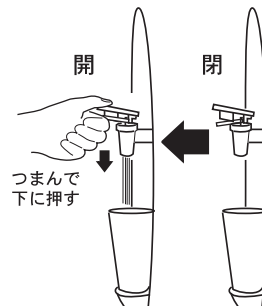


ガロンボトル着脱時に、ディスペンサーとの間に
指を挟む場合があります。十分ご注意ください。



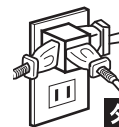
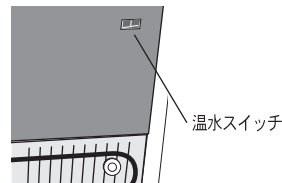
ウォーターガードの中央部のパイプ
へボトルを逆さまにして手早くし
っかり差し込みます。
タンク内に水が入ると、同時にタン
ク内の空気がボトル内に上昇します。
冷水タンク内が満水になると空気
の上昇もなくなります。
アースを取り付けます。
アースは万一感電事故を防ぐため
のもです。
安全のために必ず取り付けてくだ
さい。

4. 温水タンク内のエア抜き(空気抜き)をします。



ボトルをセットしたら、すぐ図の
ように温水フォーセットを下に押
し続け、温水タンク内のエア抜
きを行ってください。約1分程で温
水フォーセットより水が出ます。
水が出たらエア抜きが完了です。

5. 電源プラグをコンセントに差し込み、 温水スイッチを入れます。



電源プラグをコンセントに差し込
み、背面にある温水スイッチを
ONにします。冷水スイッチはあ
りませんが、この時点で自動的
に冷却も開始されます。尚、コン
セントのタコ足配線は発熱し、火災
の恐れがありますので単独で使用
してください。
温水を使用しない場合でも、温水
スイッチは必ずONにしておいて
ください。

設置終了後、30分~40分で温水および冷水が使用可能となります。

※ 温水タンクの空焚きを防ぐためにガロンボトルの水が空になっ
たら自動的に温水が止まる仕組みになっております。
その場合は、できるだけ早くガロンボトルを交換してください。
長期間交換しないと不快な臭い、味の原因となります。

6. 設置後の確認

ボトル付近、コック付近、タンク部及びディスペンサー裏面
より水漏れがないかチェックしてください。万一水漏れがあ
った場合は「7. トラブルと対応」をご確認の上、販売店、
取扱店又はサービス窓口に連絡してください。

- ・本体に適合したガロンボトルのみをご使用ください。
- ・水道水などに詰め替えてご使用になると配管や蛇口が詰まるなど故障の原因となりますのでおやめください。
- ・温水を出す時は、手にかけてりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のため、子供だけで使用させないでください。



4. ご使用にあたり

■ 冷水フォーセット(青いフォーセット)、温水フォーセット(赤いフォーセット)

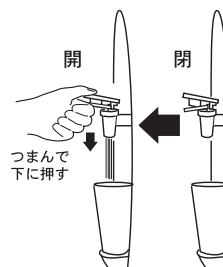
青いフォーセットのレバーを押すと冷水、赤いレバーをつまんで下に押すと温水が出ます。赤いレバーは安全装置付きになっています。レバーを人差し指と親指ではさむように持ち、そのままの状態でもレバーを下げてください。水が跳ねることがありますので、コップは必ずフォーセットの真下にしてください。

温水は特に注意して操作してください。ボトルが空になると冷水は出ますが、温水は空焚き防止装置が作動するので出ません。



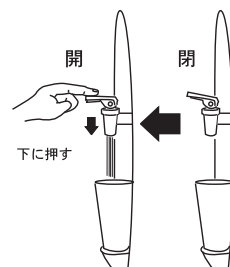
温水を出す時は、手にかけてりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のため、子供だけで使用させないでください。

●温水フォーセット



温水を出す時は、やけどに注意してください。

●冷水フォーセット



■ 温度・能力について

- ・冷水温度 (設定温度: 4°C~12°C)
- ・温水温度 (設定温度: 80°C~90°C)

・供給能力

冷温水	最大連続抽出量
冷水	約1500ml (コップ約8杯)
温水	約1200ml (コップ約6杯)

■ ボトルの交換方法



ガロンボトル着脱時に、ディスペンサーとの間に指を挟む場合があります。十分ご注意ください。

ボトルを外す時は、必ず真上に引き上げてください。

止水用のキャップが、ボトルを引き抜くことにより自動的に閉まりますのでボトル内に水が残っていても水は漏れません。

※注意

- ・ゆっくりボトルを引き抜くとキャップが閉らないことがあります。ボトル内に水が残っている場合は、漏れ出すことがありますのでご注意ください。
- ・新しいボトルに交換した時に止水用のキャップがまれに抜けボトル内に浮かぶ可能性があります。使用には差し支えありませんが、この場合ボトルに水が残っている状態でボトルを抜くと水が漏れますので絶対にボトルを抜かないでください。
- ・構造上わずかですが水がボトル内に残りますので、ご了承ください。
- ・ボトル差込口は、ほこりや汚れがつきやすく、水もたまりやすい為、長期間放置していると雑菌が発生する可能性があります。ボトルを交換する際にご確認いただき、清潔な状態に保つよう、拭き取り掃除をして下さい。



■ 長期間使用しない場合

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてタンクの水抜きを行ってください。電源プラグを抜いた状態で長期間放置しますとタンク内の水質の変化や劣化が生じます。ボトルをディスペンサーから外し、冷水タンクと温水タンク内の水を抜いてください。水抜きについては、「5. お手入れ方法」をご参照ください。

5. お手入れ方法

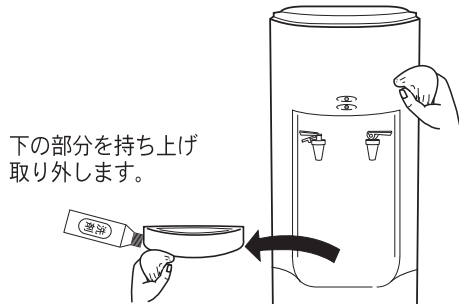
■ 外装等のお手入れ

外装：やわらかい布に中性洗剤を含ませ拭いてください。

フォーセット部：使用中汚れやすいので、清潔を保つよう

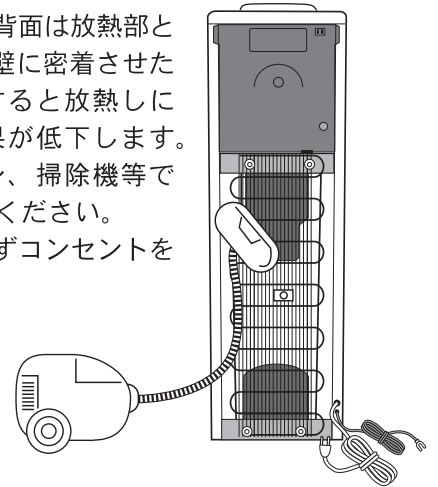
拭き取り掃除をして下さい。

ドリフトレー：はずして中性洗剤で洗ってください。



■ 放熱部のお手入れ

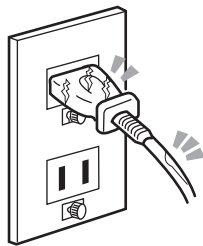
ディスペンサーの背面は放熱部となっております。壁に密着させたりホコリが付着すると放熱しにくくなり冷却効果が低下します。やわらかいブラシ、掃除機等で定期的に掃除してください。お手入れ時は、必ずコンセントを抜いて下さい。



■ 電源コード／プラグの点検

電源コードやプラグに亀裂がないか、またコードが発熱していたり重いものの下敷きになっていないか点検してください。

これらは、感電事故や火災の原因になりますので、普段の使用時からこまめに点検してください。



■ 水漏れの点検

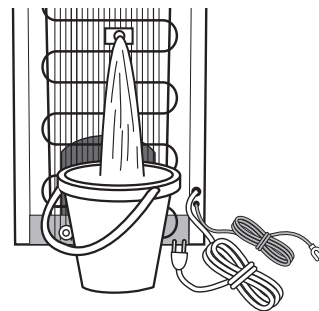
ボトルがウォーターガードに十分に差し込まれていない場合やドレンコックの閉まりが不完全ですと水漏れを起こします。定期的にディスペンサーの位置をずらし背面や底部に水が漏れていないか点検してください。



■ タンクの水抜き

水抜きをする場合、冷水は冷水フォーセットから抜いてください。温水は裏側にある温水ドレンコックを外して抜いてください。温水を抜く場合、必ず電源を抜いてから1時間以上経過後に（温水が冷めてから）抜いてください。

熱湯が出てやけどの原因になります。



6. 修理とアフターサービス

電源プラグを抜いて、販売店、取扱店又はサービス窓口に連絡してください。

・修理を依頼される時は次の事項をお知らせください。

- (1) お名前・住所・電話番号
- (2) 故障の症状を出来るだけ詳しく

取扱店

7. トラブルと対応

ディスペンサーの調子が悪くなったときは、修理の依頼前に次の事をお調べください。

■ 水が出ない(温水・冷水)

ボトルが空になっている



ボトルを新しいものに交換してください。

温水タンクのエア抜きが不完全



温水出す要領でエアを抜いてください。

空焚き防止の為



ボトルを新しいものに交換してください。

■ 水が漏れている(ボトル付近から)

ボトルがウォーターガードに完全に差し込まれていない



ボトルをきっちり最後まで差し込んでください。

ボトルが割れている



ボトルを新しいものに交換してください。

■ 水が漏れている(ディスペンサーから)

温水ドレンコックが緩んでいる



コックをしっかり締めてください。

フォーセットが割れている



ボトルを抜き水を排出してください。(サービス窓口へご連絡ください)

■ 水がぬるい(冷水にならない)

電源プラグが抜けている



電源プラグを点検してください。

停電またはブレーカーが切れている



ご自宅・オフィス等の電気の配電盤を点検してください。

冷水の出し過ぎ又は加熱時間が短すぎる



一度に大量に出さないようにするか時間をおいて使用してください。

タンクから漏れている



ボトルを抜き水を排出してください。(サービス窓口へご連絡ください)

タンクに水滴がついている



涼しい場所にディスペンサーを設置してください。

設置場所の温度が高い



直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置してください。

背面の放熱部にホコリが詰まっている



背面放熱部を清掃してください。

■ お湯がぬるい(温水にならない)

電源プラグが抜けている



電源プラグを点検してください。

停電またはブレーカーが切れている



ご自宅・オフィス等の電気の配電盤を点検してください。

温水スイッチが入っていない



背面の温水スイッチをONに入れてください。

温水の出し過ぎ又は過熱時間が短すぎる



一度に大量に出さないようにするか時間をおいて使用してください。

温水タンクのエア抜きが不完全による空焚き防止の為



温水を出してしばらくお待ちください。

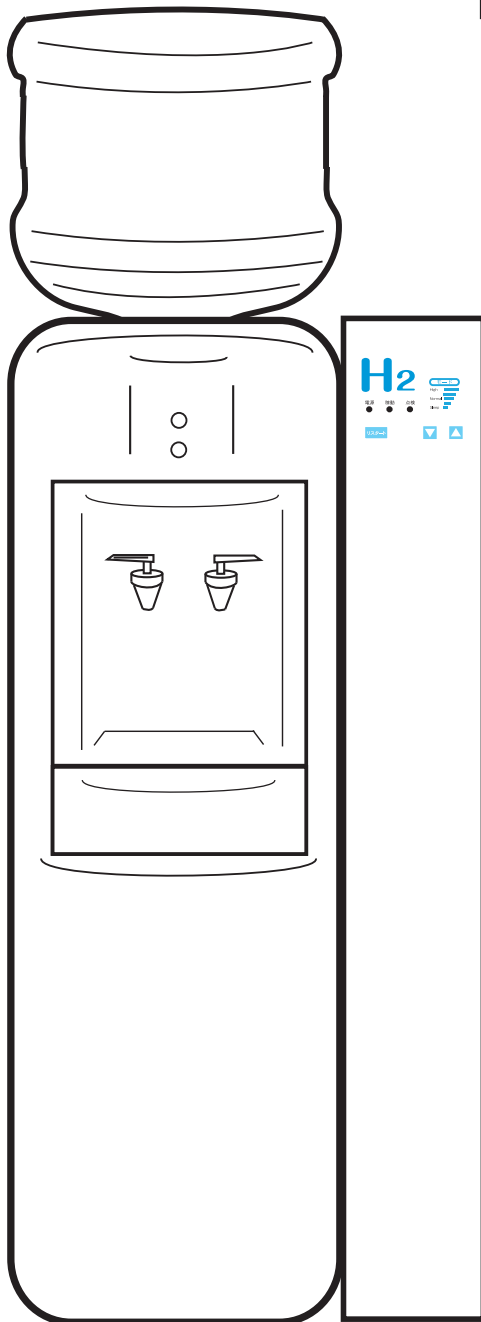
調子が良くならない場合やその他のトラブルについては、電源プラグを抜いてサービス窓口へご連絡ください。

高濃度水素水サーバーキット

サービス内容の取扱説明書 Vol.5

型番 : 4.1ppm Ver.

本製品を安全に正しく使用していただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



- * 本製品は**ピュアウォーター専用**です。
- * Highモードでのご使用をお勧めします。
- * **ボトルの水が空になり次第、新しいボトルに差し替えてください。**
故障の原因となります。

High : 高濃度の水素水をお楽しみ頂くためには、Highモードでのご使用をお勧めします。1度に500ml以上取水した時や、Sleepモードで長時間稼働した後等、水素濃度の低下が気になる時も、Highモードに設定しご利用ください。

Normal : 電源立ち上げ時はNormalモードに設定されます。

Sleep : お休み前等、稼働音・流水音が気になる時はSleepモードの設定をお勧めします。

日本国内専用
Use only in Japan



目次

1. 安全上の注意事項	1-2
・ 設置上の注意事項	
・ 使用上の注意事項	
・ 部品等の注意事項	
2. 仕様及び各部の名称・働き	3
・ 仕様	
・ 各部の名称と働き 正面	
電源ランプ	
リスタートキー	
稼働ランプ	
点検ランプ	
モード切替アップ/ダウンキー	
・ 各部の名称と働き 背面	
主電源スイッチ	
水素水吐出口	
水吸入口	
酸素ガス排出口	
DCジャック	
3. 高濃度水素水サーバーキット4.1ppm Ver.とは・・・	4
4. 使用方法	4
5. トラブルシューティング	5
6. よくある質問	6

1. 安全上の注意事項

必ずお守りください

設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくご使用ください。ここでは誤った取扱いをしたときに生じる危害・損害の程度を説明しています。ご使用になる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、安全上重要な内容ですので必ずお守りください。

-  警告 「人が死亡または重傷を負う可能性がある内容」
-  注意 「人が軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」
 - * 重傷とは、失明や怪我、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 - * 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、怪我、やけど、感電などをさします。
 - * 損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

設置上の注意事項

警告

- ・ 床置型ですので床が丈夫で水平な場所に設置してください。
（転倒による火災・怪我の原因）
- ・ 本製品は精密機器を搭載しているため熱に弱くなっております。直射日光を受ける屋外や火気からの熱の影響を受け得る可能性がある場所への設置を行わないでください。
（故障の原因）
- ・ 水が減ってきた空のボトルに水素ガスが貯まっている場合があるため、火気を近づけないでください。（火災の原因）
- ・ 水のかかる所、ちり・ほこりの多い所、振動が多い場所への設置は避けてください。
（ちり・ほこりが付着したり、接続が不完全な場所への設置は、漏電・火災の原因）
- ・ DCアダプタ・ACケーブルを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、加工、加熱しないでください。（感電・漏電・火災の原因）
- ・ 電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを使用してください。延長コードの使用やタコ足配線を使用しないでください。（火災の原因）
- ・ 設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーは、専門業者に依頼してください。

注意

- ・ サーバーキット本体を段ボールから取り出す際、逆さまにしないでください。
（水漏れ・故障・怪我の原因）
- ・ 周囲温度は+4～38℃の間で使用し、高温・多湿の場所は避けて設置してください。
また、凍結の恐れがある場合には設置しないでください。
（本製品の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。また、水質劣化の恐れがあります。）
- ・ 正面から見て本製品を右側、ウォーターサーバーを左側に、指示通り設置してください。サーバーキット本体とウォーターサーバーを接続後の移動は避けてください。
（接続部の緩み、抜けによる水漏れの原因）
- ・ 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
傷んだ電源プラグ・コンセントは使用しないでください。
（感電・発熱による火災の原因）
- ・ 本製品の設置はウォーターサーバーの設置が全て終わった後に行ってください。
又、主電源スイッチがOFFの状態を確認してから電源プラグを差し込んでください。
（故障の原因）

使用上の注意事項

警告

- ・コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜いてください。
また、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
(断線・ショート・感電・火災の原因)
- ・本製品に水をかけたり、洗ったりしないでください。(漏電・感電・故障の原因)

注意

- ・本製品はピュアウォーター専用です。販売店より指定された製品を使用してください。
(故障の原因)
- ・電源プラグのちり・ほこりなどは、定期的に取り除いてください。
(火災の原因)
- ・異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
(発煙・発火・感電の原因)
- ・ボトルの水が空になり次第、新しいボトルに差し替えてください。
空の状態で使用した場合、冷水タンク内の水がなくなり、ポンプ故障の原因となります。
(故障の原因)
- ・ウォーターサーバーを長期間使用しない場合は販売店へ連絡し、主電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因)

※静音設計をしておりますが、15分間の稼働中は若干のポンプ稼働音・流水音がします。
(Sleepモードを除く) その後の45分間は停止し、これを自動的に繰り返し、常にウォーターサーバー内の水素水を高濃度に保ち続けますので、ウォーターサーバー、水素水サーバーキットの電源は切らずにお使いください。

部品等の注意事項

警告

- ・サーバーキット本体及び付属品を分解・改造しないでください。不当な改造・修理による故障・事故については責任及びそれに関わる保障・賠償は致しかねます。
(接続部の緩み・抜けによる水漏れの原因、分解・改造による感電・火災の原因)
- ・付属品のDCアダプタとACケーブル以外は使用しないでください。
(故障・火災の原因)

注意

- ・主電源スイッチを短時間でON/OFFしないでください。(故障の原因)
- ・本製品から異音・異臭・異変を感じた場合は、直ちに主電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。
- ・水漏れが発見された場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いて、ボトルをウォーターサーバーから抜き取り、販売店、取扱店、又はサービス窓口にご連絡してください。

2. 仕様及び各部の名称・働き

仕様

名称	高濃度水素水サーバーキット
型番	4.1ppm Ver.
モード切替	5段階切替 Sleep/Normal/High
使用飲料水	ピュアウォーター
本体サイズ	W130×D170×H950(突起物を除く)
重量	10kg
入力電圧	AC100V
出力電圧	DC12V
周波数	50/60Hz
消費電力	10Wh以下(自動運転時)
DCアダプタ	スイッチング方式
タイマー時間	15分稼働/45分停止

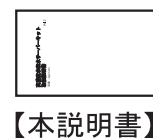
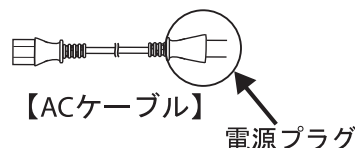
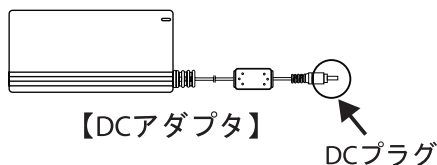
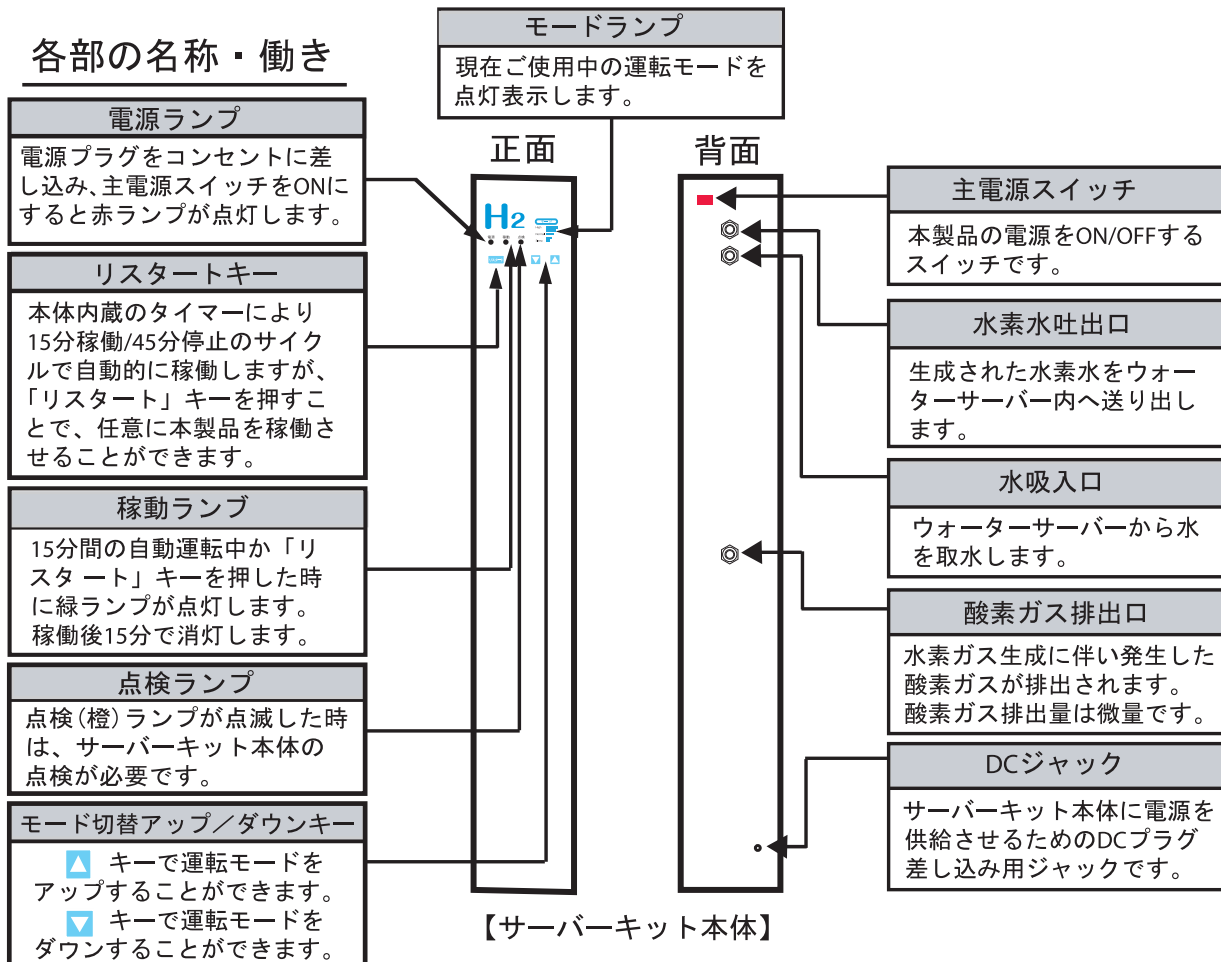
※水温により、水素溶存量は若干異なることがあります。

※仕様は本製品改良にともない予告なく変更することがあります。

水素溶存量	最大4.1ppm
水素発生方式	電気分解式
水素溶存方式	加圧溶存式
内部保水量	約600cc

水素水サーバーキット内容	
サーバーキット本体	1台
DCアダプタ	1個
ACケーブル	1本
本説明書	1冊

各部の名称・働き



3. 高濃度水素水サーバーキット 4.1ppm Ver.とは

高濃度水素水サーバーキット 4.1ppm Ver.は、併設のウォーターサーバーから供給されたピュアウォーターを、サーバーキット内の電解槽にて、高純度の水素ガス（99.99%）を発生させます。発生した水素ガスのみを加圧して溶存させることで、高濃度の水素水を生成します。本製品では、最大4.1ppmの水素ガスを安定して溶存させることを可能にしました。また、サーバーキット本体の前面にあるモード切替アップ/ダウンキーでパワーの切替をすることができます。

※ 全ての水素溶存濃度は溶存水素濃度判定試薬によるものです。

※ 水素ガス1mgは約10ccです。水素溶存量1ppmとは1mg/Lであり、水 1Lの中に水素ガスが約10cc溶存されている状態です。よって、本製品で生成する水素水は、水素溶存量が最大4.1ppmですので、水1Lの中に水素ガスが約41cc溶存されております。

4. 使用方法

安全上の注意事項（ページ1-2）を必ずお読みになった後にこちらをお読みください。

本製品の使用方法

1. ACケーブルの電源プラグが、コンセントに接続されていることを確認してください。
2. サーバーキット本体の背面にある、DCジャックにDCプラグが接続されていることを確認してください。
（説明書3ページ参照）
3. サーバーキット本体の背面にある、主電源スイッチをONにしてください。
電源ランプ(赤ランプ)と稼働ランプ(緑ランプ)が点灯し、水素水の生成を開始します。
サーバーキット本体の正面のモード切替アップ/ダウンキーで、Highモードの設定をお勧めします。
（説明書3ページ参照）
4. 主電源スイッチがONの状態であれば、1時間のうち15分間水素水を生成する設計となっており、これを自動的に繰り返します。
（水素溶存濃度がご心配な方は、説明書6ページ参照）
5. 15分経過後に稼働ランプは消灯し、電源ランプのみ点灯した状態になり、一時的に運転を停止し、待機状態となります。

異常時や不明な点がある場合は、トラブルシューティングを参照してください。
（説明書5ページ参照）

- 一度に500ml以上蛇口より取水した場合には、水素溶存濃度が下がりますので、リスタートキーを押し、任意に本製品を稼働させることができます。
- 主電源スイッチがONの状態であれば、リスタートキーを押すことで、いつでも再稼働することができます。（15分間）
- 稼働音が気になる時は、Sleepモードでご使用ください。

5. トラブルシューティング

トラブルシューティングのQ&A

- Q. 主電源スイッチをONにしても電源ランプ(赤ランプ)が点灯しない。
- A. 電源プラグまたはDCプラグがきちんと接続されているか確認してください。DCアダプタにケーブルがきちんと接続しているか確認してください。コンセントのブレーカーが落ちていないかを確認してください。これらが正常であり尚且つサーバーキット本体の電源が入らない場合は、故障の可能性があります。
- Q. リスタートキーを押しても稼働ランプ(緑ランプ)が点灯しない。
(電源ランプ(赤ランプ)は点灯している状態)
- A. DCアダプタの緑色の通電ランプが点灯し、サーバーキット本体から稼働音が聞こえる場合、稼働ランプの不良の可能性があります。また、DCアダプタの緑色の通電ランプは点灯しているが、稼働音もせず稼働ランプが消灯している場合は、故障の可能性があります。
- Q. 本製品から異音・異臭がする。
- A. 故障の可能性があります。主電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
- Q. 本製品から水が漏れている。
- A. 直ちにコンセントから電源プラグを抜いて、ボトルをウォーターサーバーから抜き取り、販売店、取扱店、又はサービス窓口にご連絡してください。
- Q. ウォーターサーバーの蛇口から飲料水が出ない。
- A. ボトルが空になっていないか確認してください。新しいボトルに交換しても飲料水が出ない場合は、ウォーターサーバー本体の異常の可能性があります。
- Q. 稼働中のポンプ音と流水音が気になる。
- A. サーバーキット本体の前面にあるモード切替アップ/ダウンキーで、Sleepモードにしてください。稼働音が小さくなります。NormalモードとHighモードの間でも運転可能です。
- Q. 稼働しているか分からない。
- A. リスタートキーを押し、緑ランプが点灯している場合、モード切替アップ/ダウンキーでHighモードにしてください。ポンプ音・流水音が大きくなりますので、稼働を確認できます。それでも稼働音が聞こえない場合は故障の可能性があります。
- Q. ボトルを使い切ってしまう、取り替えるボトルがない。
- A. そのままですとサーバーキット本体が故障する可能性があるため、新しくボトルが届くまでは、サーバーキット本体の主電源をOFFにしてください。ボトル取替え後、ONにしてください。
- Q. 点検(橙)ランプが点滅した。
- A. サーバーキット本体の故障です。直ちに主電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店、取扱店、又はサービス窓口にご連絡してください。
- 故障の可能性がある場合は、主電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いて販売店、取扱店又はサービス窓口にご連絡してください。

ご連絡の際には次の事項をお知らせください。

- ① お名前・ご連絡先
- ② 故障や異常の内容

を出来るだけ詳しくご説明ください。

取扱店

6. よくある質問

Q. 水素ガスが発生して着火することはありますか？

A. 水素ガスは、空気に4%~75%の割合で混ざったときに、燃える気体になります。水素ガスは拡散性が高いため約0.3秒で空気中に拡散します。従って、一般的な居住空間では水素ガス濃度が4%以上になることはまずありません。本製品で発生している水素ガスは1分間当たり約20ccと微量ですので、着火の心配はまずありません。
ただし、水が減ってきた空のボトルに水素ガスが貯まっている場合があるため、念のため火気を近づけないでください。

Q. 酸素ガスが排出されていますが、問題ありますか？

A. 人間の呼吸時には、酸素ガスが必ず必要です。空気中は約20%が酸素ガスで約80%が窒素ガスです。本製品の酸素ガス排出量は1分間当たり約10ccあり、この量はすぐに空気中に拡散し薄まるため、部屋の酸素ガス濃度はほとんど上昇しません。

Q. 水素濃度が高いことのメリットは？

A. 現在、水素に関する論文の報告が300件以上発表されています。多くの研究者の方々の実験で使用された水素溶存濃度平均は約1ppmです。例えば、私たちが1回100ccの水素水（約1ppm）を飲むとしたら、本製品の水素水の場合は1回約30ccを飲むだけで論文内容と同程度を摂取することができ、簡単に無理なく水素水を飲むことができます。
また、水素水をアルミ缶や密閉性の高いステンスタンプラーなどに入れ、手軽に外出先でも、水素溶存濃度を維持した水素水を飲むことができます。
(水素溶存濃度を維持するには、なるべく空気が入らないように並々まで水素水を注ぎ、キャップをすることをお勧めしております。)

Q. 主電源スイッチをONにして、すぐに水素水を飲めますか？

A. ウォーターサーバー及び本製品の設置後、主電源スイッチをONにして、水素水を生成しはじめます。稼働後15分後から水素水をお飲みいただけますが、約4時間で最大水素溶存濃度に達します。

水素の溶存を確認したい場合は

市販されている、溶存水素濃度判定試薬により、水素濃度を調べることができます。ウォーターサーバーの蛇口部分に水が残っているため、始めに水を約50cc出してからお調べください。



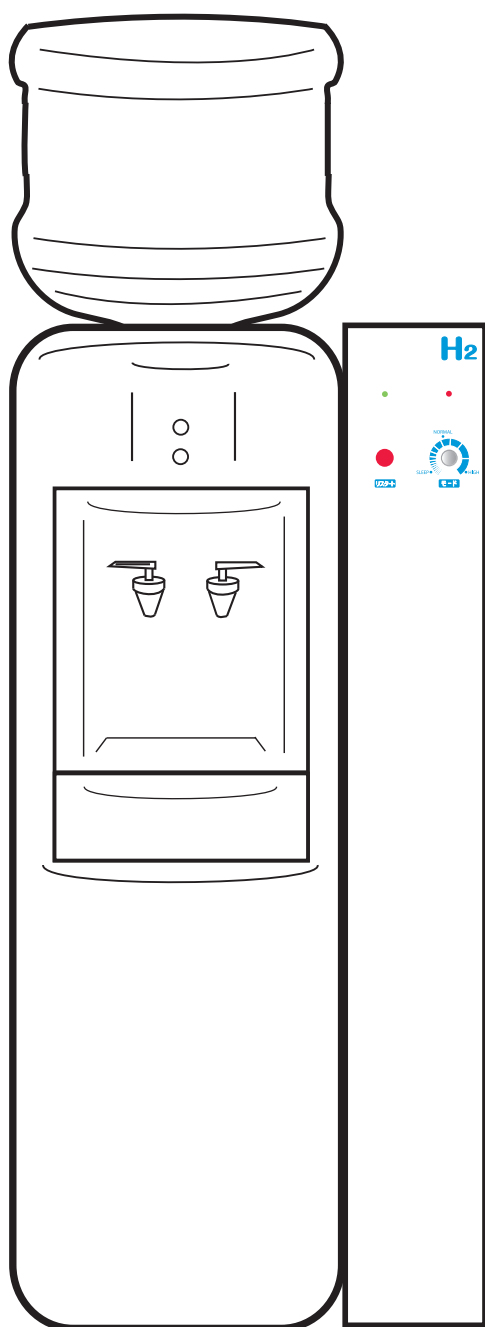
TECHNOLOGY DEVELOPED BY HIKARIMIRAI

高濃度水素水サーバーキット

サービス内容の取扱説明書 Vol.4

型番：4.1ppm Ver.

本製品を安全に正しく使用していただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



- * 本製品は**ピュアウォーター専用**です。
- * NORMALモードでのご使用をお勧めします。
- * **ボトルの水が空になり次第、新しいボトルに差し替えてください。**
故障の原因となります。

目次

1. 安全上の注意事項 1-2
 - ・ 設置上の注意事項
 - ・ 使用上の注意事項
 - ・ 部品等の注意事項

2. 仕様及び各部の名称・働き 3
 - ・ 仕様

 - ・ 各部の名称と働き 正面
 - 主電源ランプ
 - 主電源スイッチ
 - 稼働中ランプ
 - リスタートスイッチ
 - パワー調整ボリューム

 - ・ 各部の名称と働き 背面
 - 水素水吐出口
 - 水吸入口
 - 酸素ガス排出口
 - DCジャック

3. 水素水サーバーキットとは 4

4. 使用方法 4

5. トラブルシューティング 5

6. よくある質問 6

1. 安全上の注意事項

必ずお守りください

設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくご使用ください。ここでは誤った取扱いをしたときに生じる危害・損害の程度を説明しています。ご使用になる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、安全上重要な内容ですので必ずお守りください。

- ⚠ 警告 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」
- ⚠ 注意 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」
 - * 重傷とは、失明や怪我、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 - * 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、怪我、やけど、感電などをさします。
 - * 損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

設置上の注意事項

⚠ 警告

- ・ 床置型ですので床が丈夫で水平な場所に設置してください。
（転倒による火災・怪我の原因）
- ・ 本製品は精密機器を搭載してるため熱に弱くなっております。直射日光を受ける屋外や火気からの熱の影響を受け得る可能性がある場所への設置を行わないでください。
（故障の原因）
- ・ 水が減ってきた空のボトルに水素ガスが貯まっている場合があるため、火気を近づけないでください。（火災の原因）
- ・ 水のかかる所、ちり・ほこりの多いところ、振動が多い場所への設置は避けてください。
（ちり・ほこりが付着したり、接続が不完全な場所への設置は、漏電・火災の原因）
- ・ DCアダプタ・ACケーブルを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、加工、加熱しないでください。（感電・漏電・火災の原因）
- ・ 電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを使用してください。延長コードの使用やタコ足配線を使用しないでください。（火災の原因）
- ・ 設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーは、専門業者に依頼してください。

⚠ 注意

- ・ サーバーキット本体を段ボールから取り出す際、逆さまにしないでください。
（水漏れ・故障・怪我の原因）
- ・ 周囲温度は+4～38度の間で使用し、高温・多湿の場所は避けて設置してください。
また、凍結の恐れがある場合には設置しないでください。
（本製品の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。また、水質劣化の恐れがあります。）
- ・ 正面から見て本製品を右側、ウォーターサーバーを左側に、指示通り設置してください。サーバーキット本体とウォーターサーバーを接続後の移動は避けてください。
（接続部の緩み、抜けによる水漏れの原因）
- ・ 電源プラグは、根本まで確実に差し込んでください。傷んだ電源プラグ・コンセントは使用しないでください。
（感電・発熱による火災の原因）
- ・ 本製品の設置はウォーターサーバーの設置が全て終わった後に行ってください。また、主電源スイッチがOFFの状態を確認してから電源プラグを差し込んでください。
（故障の原因）

使用上の注意事項

ⓘ 警告

- ・コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜いてください。また、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
(断線・ショート・感電・火災の原因)
- ・本製品に水をかけたり、洗ったりしないでください。(漏電・感電・故障の原因)

ⓘ 注意

- ・本製品はピュアウォーター専用です。販売店より指定された製品を使用してください。
(故障の原因)
- ・電源プラグのちり・ほこりなどは、定期的に取り除いてください。
(火災の原因)
- ・異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
(発煙・発火・感電の原因)
- ・ボトルの水が空になり次第、新しいボトルに差し替えてください。
空の状態で使用した場合、冷水タンク内の水がなくなり、ポンプ故障の原因となります。
(故障の原因)
- ・ウォーターサーバーを長期間使用しない場合は販売店へ連絡し、主電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因)

※静音設計をしておりますが、15分間の稼働中は若干のポンプ稼働音・流水音がします。(SLEEPモードを除く)その後の45分間は停止し、これを自動的に繰り返し、常にウォーターサーバー内の水素水を高濃度に保ち続けますので、ウォーターサーバー、水素水サーバーキットの電源は切らずにお使いください。(稼働音が気になる時はSLEEPモードでご使用ください。)

部品等の注意事項

ⓘ 警告

- ・サーバーキット本体及び付属品を分解・改造しないでください。不当な改造・修理による故障・事故については責任及びそれに関わる保障・賠償は致しかねます。
(接続部の緩み・抜けによる水漏れの原因、分解・改造による感電・火災の原因)
- ・付属品のDCアダプタとACケーブル以外は使用しないでください。
(故障・火災の原因)

ⓘ 注意

- ・主電源スイッチを短時間でON/OFFしないでください。(故障の原因)
- ・パワー調整ボリュームをむやみに回さないでください。(故障の原因)
- ・本製品から異音・異臭・異変を感じた場合は、すぐに主電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。
- ・水漏れが発見された場合は、電源プラグを抜いて、ボトルをウォーターサーバーから抜き取り、主電源スイッチをOFFにしてください。その後、販売店にご連絡ください。

2. 仕様及び各部の名称・働き

仕様

名称	高濃度水素水サーバーキット
型番	4.1ppm Ver.
パワー切替	SLEEP/NORMAL/HIGH
使用飲料水	ピュアウォーター
本体サイズ	W130×D198×H950
重量	10kg
入力電圧	AC100V
出力電圧	DC12V
周波数	50/60Hz
消費電力	10Wh以下(自動運転時)
DCアダプタ	スイッチング方式
タイマー時間	15分稼働/45分停止

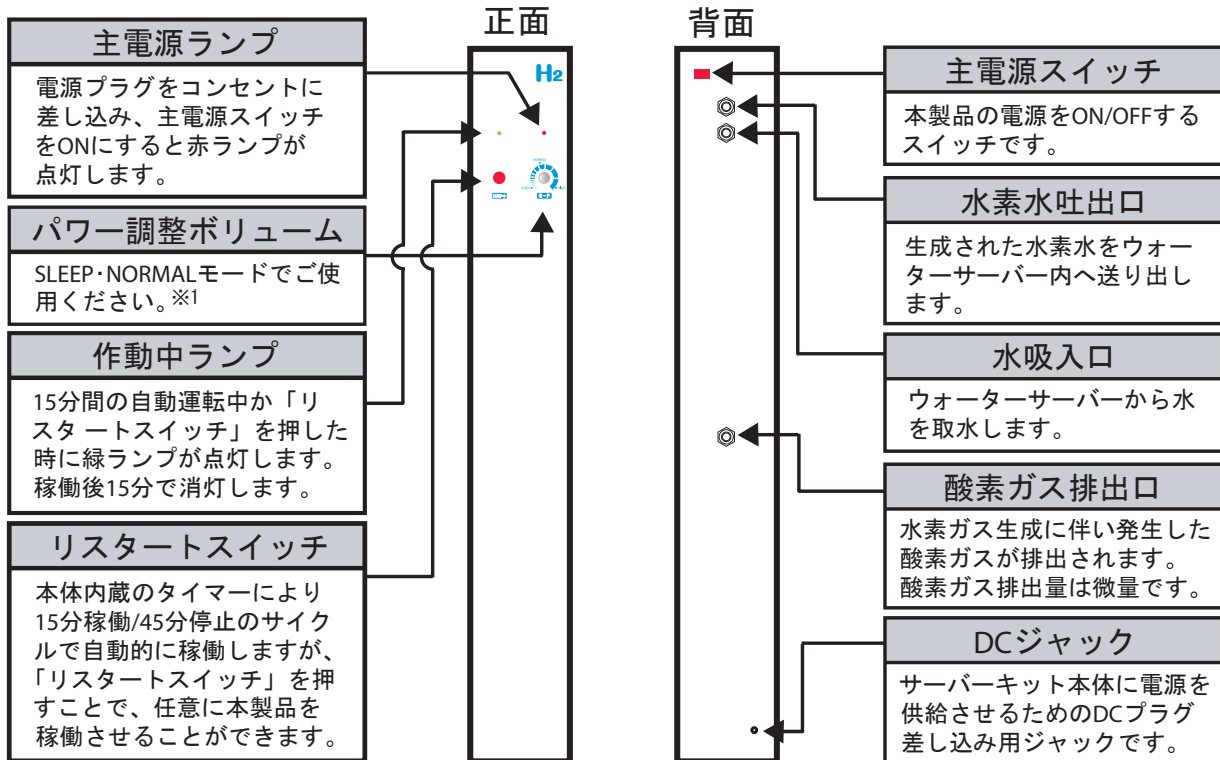
※水温により、水素溶存量は若干異なることがあります。

※仕様は本製品改良にともない予告なく変更することがあります。

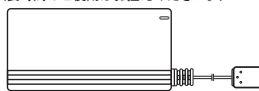
水素溶存量	最大4.1ppm
水素発生方式	電気分解式
水素溶存方式	加圧溶存式
内部保水量	約600cc

水素水サーバーキット内容	
サーバーキット本体	1台
DCアダプタ	1個
ACケーブル	1本
本説明書	1冊

各部の名称・働き

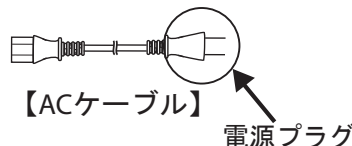


※1 初回設置時および一度に1L以上蛇口より取水した場合に、HIGHモードにすることで水素溶存濃度が短時間で上昇します。
(長時間のご使用はお控えください。)



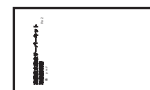
【DCアダプタ】

DCプラグ



【ACケーブル】

電源プラグ



【本説明書】

3. 高濃度水素水サーバーキット 4.1ppm Ver.とは

高濃度水素水サーバーキット 4.1ppm Ver.は、併設のウォーターサーバーから供給されたピュアウォーターを、サーバーキット内の電解槽にて、高純度の水素ガス（99.99%）を発生させます。発生した水素ガスのみを加圧して溶存させることで、高濃度の水素水を生成します。本製品では、最大4.1ppmの水素ガスを安定して溶存させることを可能にしました。また、サーバーキット本体の前面にあるパワー調整ボリュームでパワーの切り替えをすることができます。

※ 全ての水素溶存濃度は溶存水素濃度判定試薬によるものです。

※ 水素ガス1mgは約10ccです。水素溶存量1ppmとは1mg/Lであり、水1Lの中に水素ガスが約10cc溶存されている状態です。よって、本製品で生成する水素水は、水素溶存量が最大4.1ppmですので、水1Lの中に水素ガスが約41cc溶存されております。

4. 使用方法

安全上の注意事項（ページ1-2）を必ずお読みになった後にこちらをお読みください。

本製品の使用方法

1. ACケーブルの電源プラグが、コンセントに接続されていることを確認してください。
2. サーバーキット本体の背面にある、DCジャックにDCプラグが接続されていることを確認してください。
（説明書3ページ参照）
3. サーバーキット本体の背面にある、主電源スイッチをONにしてください。主電源ランプ(赤ランプ)と稼働中ランプ(緑ランプ)が点灯し、水素水の生成を開始します。サーバーキット本体の正面のパワー調整ボリュームをNORMALモードの位置で設定してください。（説明書3ページ参照）
4. 主電源スイッチがONの状態であれば、1時間のうち15分間水素水を生成する設計となっており、これを自動的に繰り返します。
（水素溶存濃度をご心配な方は、説明書6ページ参照）
5. 15分経過後に稼働中ランプは消灯し、主電源ランプのみ点灯した状態になり、一時的に運転を停止し、待機状態となります。

異常時や不明な点がある場合は、トラブルシューティングを参照してください。（説明書5ページ参照）

- ・ 一度に1L以上蛇口より取水した場合には、水素溶存濃度が下がりますので、リスタートボタンを押し、任意に本製品を稼働させることができます。
- ・ 主電源スイッチがONの状態であれば、リスタートボタンを押すことで、いつでも再稼働することができます。（15分間）
- ・ 稼働音が気になる時は、SLEEPモードでご使用ください。

5. トラブルシューティング

トラブルシューティングのQ&A

- Q. 主電源スイッチをONにしても赤ランプが点灯しない。
- A. 電源プラグまたはDCプラグがきちんと接続されているか確認してください。DCアダプタにケーブルがきちんと接続しているか確認してください。コンセントのブレーカーが落ちていないかを確認してください。これらが正常であり尚且つサーバーキット本体の電源が入らない場合は、故障の可能性があります。
- Q. リスタートスイッチを押しても稼働中ランプ（緑ランプ）が点灯しない。
（主電源ランプ（赤ランプ）は点灯している状態）
- A. DCアダプタの緑色の通電ランプが点灯し、サーバーキット本体から稼働音が聞こえる場合、稼働中ランプの不良の可能性があります。また、DCアダプタの緑色の通電ランプは点灯しているが、稼働音もせず稼働中ランプが消灯している場合は、故障の可能性があります。
- Q. 本製品から異音・異臭がする。
- A. 故障の可能性があります。主電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
- Q. 本製品から水が漏れている。
- A. 直ちにコンセントから電源プラグを抜いて、ボトルをウォーターサーバーから抜き取り、主電源スイッチをOFFにしてください。その後、取扱店にお問い合わせください。
- Q. ウォーターサーバーの蛇口から飲料水が出ない。
- A. ボトルが空になっていないか確認してください。新しいボトルに交換しても飲料水が出ない場合は、ウォーターサーバー本体の異常の可能性があります。
- Q. 稼働中のポンプ音と流水音が気になる。
- A. サーバーキット本体の前面にあるパワー調整ボリュームをSLEEPモードに切り替えてください。稼働音が小さくなります。
- Q. 稼働しているか分からない。
- A. リスタートボタンを押し、緑ランプが点灯している場合、パワー調整ボリュームをHIGHモードにしてください。ポンプ音・流水音が大きくなりますので、稼働を確認できます。それでも稼働音が聞こえない場合は故障の可能性があります。
- Q. ボトルを使い切ってしまう、取り替えるボトルがない。
- A. そのままですと、サーバーキット本体が故障する可能性があるため、新しくボトルが届くまでは、サーバーキット本体の主電源をOFFにしてください。ボトル取り替え後、ONにしてください。

故障の可能性がある場合は、コンセントから電源プラグを抜いて販売店、取扱店又はサービス窓口にご連絡してください。

■ ご連絡の際には次の事項をお知らせください。

- ① お名前・ご連絡先
- ② 故障や異常の内容を出来るだけ詳しくご説明ください。

取扱店

6. よくある質問

Q. 水素ガスが発生してるが着火することはありますか？

A. 水素ガスは、空気に4%~75%の割合で混ざったときに、燃える気体になります。水素ガスは拡散性が高いため約0.3秒で空気中に拡散します。従って、一般的な居住空間では水素ガス濃度が4%以上になることはまずありません。本製品で発生している水素ガスは1分間当たり約20ccと微量ですので、着火の心配はまずありません。
ただし、水が減ってきた空のボトルに水素ガスが貯まっている場合があるため、念のため火気を近づけないでください。

Q. 酸素ガスが排出されていますが、問題ありますか？

A. 人間の呼吸時には、酸素ガスが必ず必要です。空気中は約20%が酸素ガスで約80%が窒素ガスです。本製品の酸素ガス排出量は1分間当たり約10ccあり、この量はすぐに空気中に拡散し薄まるため、部屋の酸素ガス濃度はほとんど上昇しません。

Q. 水素濃度が高いことのメリットは？

A. 現在、水素に関する論文の報告が300件以上発表されています。多くの研究者の方々の実験で使用された水素溶存濃度平均は約1ppmです。例えば、私たちが1回100ccの水素水（約1ppm）を飲むとしたら、本製品の水素水の場合は1回約30ccを飲むだけで論文内容と同程度を摂取することができ、簡単に無理なく水素水を飲むことができます。
また、水素水をアルミ缶や密閉性の高いステンレスタンブラーなどに入れ、手軽に外出先でも、水素溶存濃度を維持した水素水を飲むことができます。
(水素溶存濃度を維持するには、なるべく空気が入らないように並々まで水素水を注ぎ、キャップをすることをお勧めしております。)

Q. 主電源スイッチをONにして、すぐに水素水を飲めますか？

A. ウォーターサーバー及び本製品の設置後、主電源スイッチをONにして、水素水を生成しはじめます。稼働後15分後から水素水をお飲みいただけますが、約4時間で最大水素溶存濃度に達します。(NORMALモードで自動運転時の場合)

水素の溶存を確認したい場合は

市販されている、溶存水素濃度判定試薬により、水素濃度を調べることができます。ウォーターサーバーの蛇口部分に水が残っているため、始めに水を約50cc出してからお調べください。